

平成29年度実施予定の調査テーマ候補と具体的な調査内容

平成29年度実施予定の調査テーマ候補と具体的な調査内容は以下のとおりです。調査テーマ候補やこれらの調査を行うに当たっての視点等についての御意見をお寄せください。

※ 下線が2月27日追加部分

<p>「女性の活躍推進」 女性（25～44歳）の就業率77%（H32）等の政府目標の実現 ⇒ 就業・子育て環境の整備、分野ごとのポジティブ・アクションの現状等を検証</p>
<p>「空き家対策」 急増する空き家（総住宅の13.5%）の危険性除去・有効活用 ⇒ 現場レベルでの実態把握と除却・活用に当たっての課題等を検証</p>
<p>「農業労働力の確保（新規就農の促進等）」 基幹的農業従事者の減少（H22→27で▲30万人）・高齢化（H27:平均67歳） ⇒ 青年就農希望者への支援事業の効果等を検証</p>
<p>「下請取引の適正化等」 全雇用の7割を占めている中小企業への経済の好循環拡大 ⇒ 「下請かけこみ寺」などの相談事業の効果等を検証</p>
<p>「高度外国人材の受入れ」 高度人材認定10,000人（H32）の政府目標の実現 ⇒ 入国・在留管理制度上の対応、生活環境整備の効果等を検証</p>
<p>「訪日外国人の受入れ」 目標旅行者数の大幅引上げ（H32:2,000万人→4,000万人） ⇒ 新たな目標の達成に向けた課題・あい路を継続的に検証</p>
<p>「子育て支援（保育施設の安全対策）」 保育サービスの量的拡大と併せた安全性確保の要請 ⇒ 認可外を含む保育施設における事故・アレルギー疾患対策の現状等を検証</p>
<p>「地籍整備」 地籍調査進捗率57%（H31）の政府目標の実現 ⇒ 地籍整備が進んでいない地域における課題等を検証</p>
<p>「消費者事故対策」 回収が低調なリコール対象製品で事故再発などの事例が多発 ⇒ 事故情報の報告・共有・活用の仕組みの実効性等を検証</p>
<p>「<u>高速道路における逆走防止対策の推進</u>」 <u>逆走事案は年間200件前後発生（H23～）、なお、約7割が高齢運転者</u> ⇒ <u>高速道路における逆走防止対策に係る取組状況・効果等を検証</u></p>
<p>「太陽光発電設備の廃棄処分等」 災害等で損壊した設備による感電等のおそれ ⇒ 損壊や耐用年数の経過など設備の廃棄処分をめぐる現状等を検証</p>
<p>「鳥獣被害対策」 中山間地域を中心とした鳥獣被害の広域化・深刻化 ⇒ ICTを活用した被害防止対策、捕獲した鳥獣の処分に係る課題等を検証</p>
<p>「年金業務の運営」 日本年金機構における業務改善計画の集中的取組（H28～30） ⇒ 国民年金の保険料納付率（H27:63.4%）向上に向けた取組の現状等を検証</p>